



新型コロナウイルス感染症 対策事業の紹介

問 静内庁舎総務課 ☎ 49-0259(直通)

町では、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、地域経済や住民生活を支援するため、地方創生臨時交付金などを活用して、さまざまな事業を実施しています。今回、主な事業を紹介しますが、この他にも数多くの事業を実施しています。すべての事業については、町公式ホームページをご覧ください。

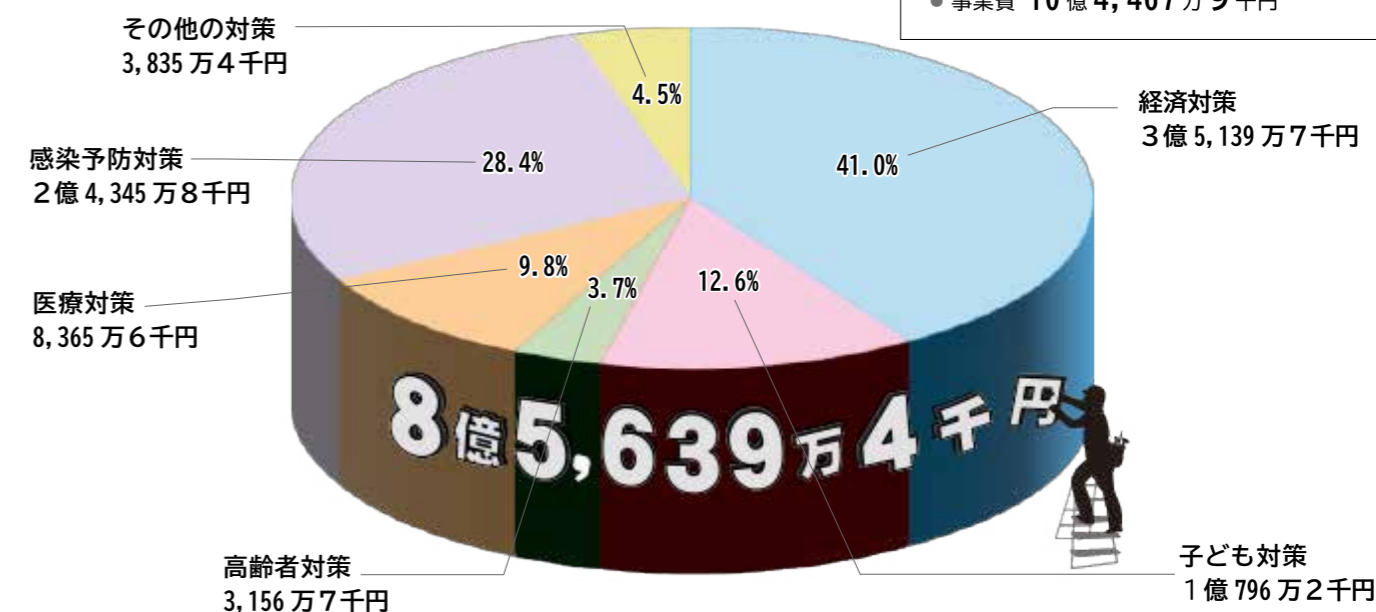


町公式ホームページ
QRコード

コロナ対策事業総事業費 8億5,639万4千円

(令和2年度事業は決算額、令和3年度事業は予算額で集計)

この他にも、さまざまな国の補助金を活用して感染症対策を実施しています。
● 主な事業 光回線整備事業、公立学校情報機器整備事業 など
● 事業費 10億4,467万9千円



経済対策

プレミアム付商品券事業
令和2年度事業費 1億1,579万8千円
地元消費の喚起および拡大、地域経済の活性化を図るため、プレミアム付商品券を発行。
● 1冊5,000円で7,500円分の商品券を40,000冊販売
● 換金率 99.79%



農林水産業などへの経済対策として

花のあるくらしづくり推進事業
町内産の花きを活用したアレンジメントフラワーで町内施設を彩り、前向きな気持ちで生活を送る環境づくりを推進。

飲食店等事業継続支援事業
令和2年度事業費 4,541万円
売り上げが減少している町内の飲食店や宿泊業者などを対象に事業継続への支援を実施。
● 支援額
売り上げが20%未満減少：10万円
売り上げが20%以上減少：20万円
+従業員1人に付き3万円加算
● 支援実績 158事業所



漁業継続支援事業
水産物の需要減少による影響を受けた漁業者に対し、事業継続と生産高維持を図るための支援を実施。
製材・加工品販売促進事業
地元産材を使った木材加工製材の利用促進を図るため製材加工品の購入支援を実施。

支え合い基金

皆さんからのたくさんの温かい気持ちで、次の3つの事業に使わせていただきました。



寄付実績	件数	金額
企業・団体	61件	27,180,173円
個人	96件	5,778,992円
合計	157件	32,959,165円

①君に贈るふるさと応援クーポン
(令和2年度)
事業
コロナ禍によりさまざまなストレスを感じながらも、新しい生活様式に対応しながら頑張つて過ごしているお子さんに一人3千円分の商品券を贈り、好きなお菓子などを購入してもらい、元気回復を図りました。

②子育て応援！おむつの贈り物事業
(令和2・3年度)
事業
新型コロナウイルスの感染に不安を抱きながら出産し、出産後においても赤ちゃんへの感染予防に気を使いながら子育てに奮闘されている世帯の赤ちゃんに一人5万円相当の「おむつセット」を配布し、健全な子育てをサポートしています。

③元気を応援 小児インフルエンザ予防接種助成事業
(令和2・3年度)
事業
コロナ禍の中で、今後のインフルエンザ流行期を前に予防接種を受けてもらい、お子さんの健康維持と感染の抑制を図るため、中学生以下を対象とした小児インフルエンザ予防接種料金の一部を助成しています。

子ども対策

地場産食材学校給食提供推進事業
令和3年度事業費(予算額) 800万円
地場産食材の消費が大幅に減少する中、生産者支援や食育の推進を目的として、町内の小・中学校の給食に地場産の米や肉、野菜などを使ったメニューを提供。



高齢者対策

自宅でできる介護予防体操普及事業
令和2年度事業費 86万6千円
外出自粛による閉じこもりがちな生活の中で筋力維持や気分転換を図るため、自宅でも運動ができる介護予防体操のDVDを作製し配布。●1,000枚作製、523枚配布(11/8現在)



医療対策

旧老健施設まきばを活用したコロナ陽性者受入事業
令和3年度事業費(予算額) 1,000万円
新型コロナの陽性患者のうち、自宅療養(自宅内隔離)が非常に困難な世帯もあることから、旧老健施設まきばを自宅療養者の受け入れ施設として整備。



感染予防対策

感染症対策対応の災害備蓄品整備事業
令和2年度事業費 297万円
感染症対策を講じた避難所の運営において、人と人との接触を物理的に仕切る「間仕切り室内テント」や「パーティション付き段ボールベッド」などの災害用備蓄品を整備。



その他の対策

オンライン体操実施事業
令和2年度事業費 101万円
外出自粛による心のストレス軽減と健康づくりを図ることを目的に動画配信サイトYouTubeに「新ひだかまなびチャンネル」を開設し、オンラインによるラジオ体操を実施。

